



## 「第 19 回イラク・ビジネスセミナー」の開催について

2024 年 1 月 12 日

一般財団法人 中東協力センター

中東協力センターは 2023 年 11 月 30 日、独立行政法人日本貿易振興機構（JETRO）の協力を得て、イラクにおけるビジネス機会を含む現地情勢を日本企業関係者に紹介するため、「第 19 回イラク・ビジネスセミナー」をオンライン形式で開催いたしました。

本セミナーの冒頭挨拶で、イラク政府系ファンドである「**イラク開発基金(Iraq Development Fund)**」を所掌する**ナッジャール首相顧問**より、日本企業によるイラク市場への積極的な投資を呼びかけいただきました。また、基調講演では、**松本太駐イラク特命全権大使**より、「“目が離せない”イラク：バグダードからの視点」と題して、イラクの政治・経済情勢についてお話いただきました。

さらに、日本企業の進出事例として、約 40 年に亘りイラクで代理店ビジネスの実績を持つ **Nihon Kohden Middle East** より、イラクにおける代理店ビジネスの実績と今後の取り組みについて、「イラク医療機器市場における日本光電の歩みと今後の展望」と題して講演いただきました。さらに、イラク進出の際の安全管理に豊富な実績を持つ**コントロール・リスクス・グループ株式会社**より、「コントロール・リスクス/イラクでの安全対策」と題して、現地を訪れる際の安全管理策などについて講演いただきました。最後に当センターからは、当センターのイラク事業と 2024 年 1 月にバグダード市内で開催される第 47 回バグダード国際見本市(BIF)の取り組みを紹介しました。

イラクでは、2022 年 10 月のムハンマド・スーダーニー首相率いる新政権発足から 1 年余りが経過し、政治の安定化に伴い経済の活性化への期待が高まっています。昨年 6 月には、2023～2025 年度（暦年）3 年分の予算がまとめて可決され、それまで停滞していた大型投資案件の契約が成立するなど経済プロジェクトの進展が期待されています。

本セミナーの参加登録者数は 266 名、実参加者数は 188 名に及び、第 18 回からそれぞれ 1 割弱、1 割強ほど増加していることから、日本企業のイラク市場に対する関心が高まっています。

中東協力センターは両国の関係諸機関と連携しながら、イラクへの投資活動を引き続き支援してまいります。



中東協力センター表専務理事による開会挨拶



ナッジャール首相顧問による挨拶



松本太駐イラク大使閣下による基調講演



日本光電社による講演



コントロール・リクス・グループ社による講演



中東協力センター十川審議役による  
イラク事業の紹介

以上